



あきつ



第3号

令和7年5月22日

校長 田上 明男

「大切にしたいこと」

5月16日の授業参観、学級懇談会、部活動総会は、ご多用中のところお越しいただき、誠にありがとうございました。

その日の朝、男の子が「今日は授業参観だから、校長先生、頑張ります!!」と宣言して門を通過して行きました。その胸を張って歩く姿がとても頼もしく、そして微笑ましく感じました。そして、この子は今年度のテーマの『夢と希望をもって、明日を迎えよう』を意識してくれているのかな…と嬉しくなりました。他の子たちも、きっと緊張しながらも、頑張っている姿を見せてくれたのではと思います。

さて、前号では、『子どもの命を守ること』が最優先だと記しましたが、懇談会時の動画での挨拶では、今年度の学校教育目標『笑顔があふれ、一人一人のいのち輝く学校』を達成するために、次のようなお話をさせていただきました。

『今年度、本校では「夢と希望をもって、明日を迎えよう!」をテーマに「子どもが主役の学校づくり」を基本方針に掲げました。これは、子どもたちが自分らしく、のびのびと学び、夢と希望に満ちて、自信を持って歩いていける。安心して自分の考えを表現し、挑戦できる。そういう学校でありたいという願いを込めたものです。

そのために、私が一番大切にしたいと考えているのが、「**人権の尊重**」です。子どもたち一人ひとりの命と人格と尊厳が守られ、安心して学べること。そして、同時に、それを支える職員の命と人格と尊厳も守られ、安心して子どもたちの教育に取り組めること。この両方が守られてこそ、真に「安全、安心で居心地の良い学校」が成り立つと考えています。

さらに私は、学校と家庭は「同じ方向を見つめるパートナー」でありたいと願っています。我々学校の職員、そして、保護者の皆様も共に、「子どもを育てる当事者」です。

今、保護者の皆様の前にいる職員も毎日、悩みながら、迷いながら、子どもたちにとって何が一番かを一生懸命に考えています。保護者の皆様も同じように子育てをされているはずで、

時に立場の違いで、見方や感じ方が異なり、一見対立しているように思えることがあっても、その根っこには互いに『子どもの幸せを願う』思いが共通してあるはずで、

子どもも、保護者の皆様も、そして教職員も、互いに尊重し合い、支え合える関係であることが、子どもたちの成長、ひいては未来にとって大きなカギとなります。

学校からもどんどんお子様の良いところ、時には課題となる部分もお伝えしていきます。保護者の皆様も、相談事等があれば、いつでも担任に伝えてください。保護者の皆様との対話を大切にしながら、丁寧に対応してまいります。互いが力を合わせ、子どもたちを支えてまいりましょう。』

校長としての思いを込めて、お話をさせていただきました。多くの場面で、保護者の皆様のお力をお借りして、学校教育活動が成り立っています。日頃のご理解とご支援に感謝申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。

子どもたちの「考える・つながる・挑戦する」瞬間



「先生っ!! 見て見てっ!!」
(1年生)



「あと少し、頑張る!!」シャトルラン
(3年生)



コツコツと、黙々と…学力充実タイム
(5年生)